

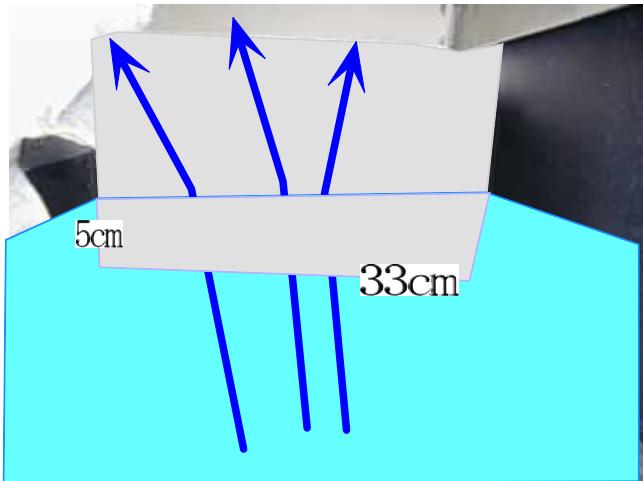
樋増設

平成15年8月11日

施工：桜田板金工業所

グレー色の吹き込み防止板に矢印の様に上屋根の豊といの
雨水が当りはね上がって壁際に溢れたと思われます。

吹き込み防止板下の空間は $3\text{cm} \times 33\text{cm} = 165\text{cm}^2$ 分で150mmの
パイプ1本に匹敵します。通常では十分排水出来るはずです。



下の写真は吹き込み防止板を上にめくり上げ排
水容量を倍以上にしました。



上の写真の様に落し口に向いていた排水方向を下
に向け、現在の位置から水上側に90cm移動しました。
これにより、排水が勢い良く落し口に向かって
行かないようになりました。

上部屋根の雨水をあと1箇所落し、雨水を分散して
箱樋に入るようになっています。



庇屋根の箱樋はだいぶ大きくしてありますので、落し口さ
え飲みきれば溢れることはあります。